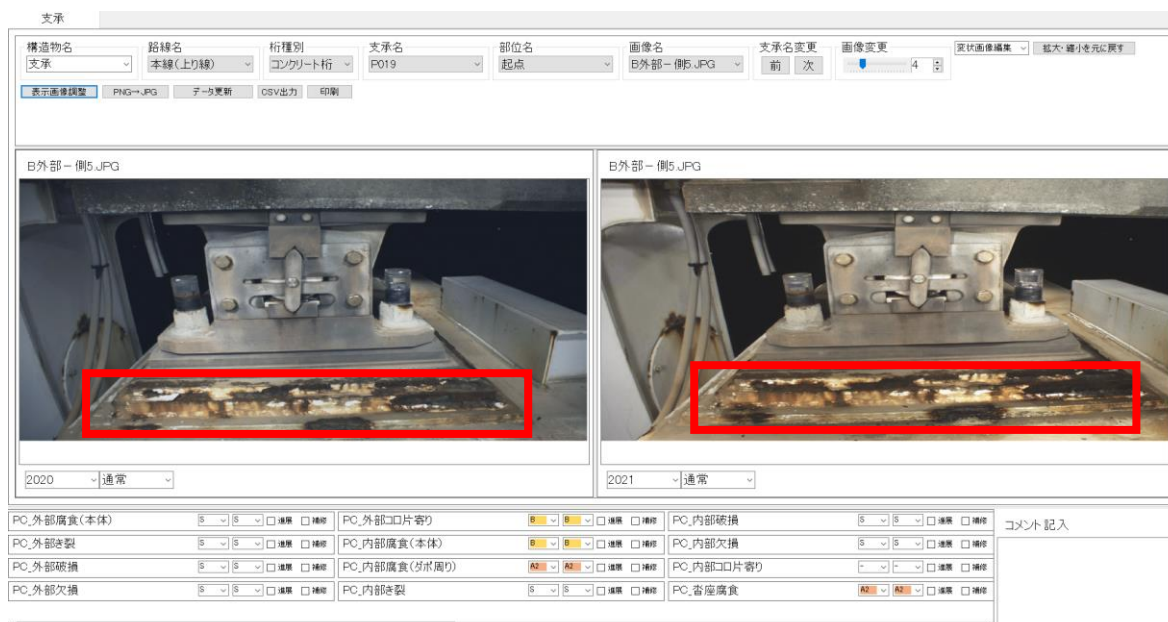


2021(令和3)年8月19日
株式会社かんこう

コンクリートや鋼部材の「健全度判定支援システム」を自社開発

6月28日 稼働開始

株式会社かんこう(本社：大阪市城東区、社長：越村 雅人)は、コンクリートや鋼部材の経年劣化の状態を確認する「健全度判定支援システム」を開発致しました。当システムは、キーワードや座標情報を入力するだけで最新点検時画像と同一地点の前回点検時画像をPC画面上に即座に左右表示して目視比較し、損傷健全度の判定・登録を同一画面上で行うことが出来るもので、保安度向上に向けた早期補修や交換時期の適正化促進につながるシステムです。



健全度判定支援システム表示例 (PC画面)

撮影された画像は、種別、路線別、点検年度、キロ程、緯度・経度、座標等で管理することが可能で、各キーワード検索により2か年の前回・最新画像をPC画面上で左右表示して正確かつスピーディに目視比較することで健全度判定を行い、同一画面上のチェックボックスにて判定結果を登録することが出来るシステムです。表示した画像上にて損傷箇所の範囲と損傷種別を描画することも可能で、どの部分にどのような損傷があるかを視覚的に表現できます(表示例の赤枠囲み)。

株式会社かんこうでは、今後、当システムを構造物点検から防災点検等のデータ管理や経年劣化の状態確認に活用を広げていくとともに、AI技術活用による自動抽出や損傷進展把握を組み込み、システムの更なる発展開発を行うことで、より保安性の高いサービスを提供してまいります。

以上